

日野稲門会報

第11号

日野稲門会
事務局

窪井方
日野市多摩平
6-13-52
☎042-585-1953



ご挨拶

日野稲門会会長
森田 治夫

厳しい暑さの続く中、会員の皆さまには、いかがお過ごしですか。

昨年は、12月3日に12年度の総会を開催し、多数のご参加をいただきました。その結果につきましては、2月に発行した「総会だより」にて報告いたしました。

13年度の総会を9月9日に開催し、来年度の総会は、6月開催を目標にして、年度計画、予算をご審議願うよう、現在準備を進めております。

また、昨年より、私が事務局も兼任してまいりましたが、4月1日から、窪井勝典さん(37卒工経)に引き受けていただきました。今後は、会の運営がさらに充実するものと考えております。

文化活動では、本紙3面に掲載いたしましたように、「バードウォッチング同好会」の展開を進め

ております。皆さまからもご要望をお寄せいただきたいと思います。

現在、当会の会員数は、202名であります。今後さらに会員増を図るべく検討をしております。最寄りの方のご推薦をお願いします。

昨年より、早大の創立125周年記念事業募金の開始となり、会員各位には多大のご協力をいただき、まことに有難うございました。なお目標達成のためにご配慮くださるようお願い申し上げます。

また来る9月9日の総会には、当会々員の高橋延匡さんに講演をお願いしております。多数のご参加をお待ちいたしております。

なお、最後に悲しいお知らせですが、当会々員であった、瀬尾弘一さんが、去る3月28日に永眠されました。ここに謹んで冥福をお祈り申し上げます。

《日野稲門会現役員》

会長	23	専政	森田 治夫
副会長	30	商	木村 三郎
幹事	26	法	嶋田 富次
事務局補佐	30	法	嶋崎 巖
事務局	37	工	祖母井 美章
事務担当	35	商	石坂 松男
会報担当	37	教	山内 治男
	37	教	窪井 勝典
	40	独	阪本 昭夫
	41	政	下重 光正
	61	土	永山 隆久
			山口 隆久
			土肥 隆久

第22回 総会・懇親会のご案内

《第一部》総会

日時

平成13年9月9日(日)
午後3時より
受付 2時30分より

会場

杏花飯店
(JR豊田駅北口、ファミーユ京王3F下図参照)
TEL 586・2070

議題

①平成12年度事業報告
②平成13年度事業計画
③役員選任
④役員選任

会費

6千円

《第二部》講演会

(3時30分より)

演題

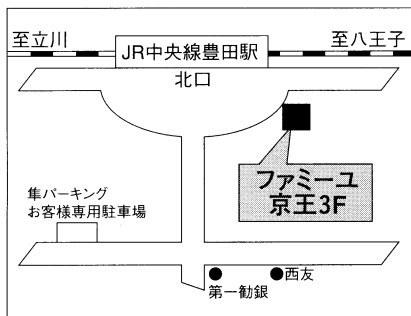
「IT革命で、暮らしはどう変わるか」

講師

高橋 延匡
拓殖大学工学部教授

《第三部》懇親会

(5時より)
日野稲門会々員



《講師プロフィール》



高橋 延匡先生

たかはし のぶまさ 昭和32年、早大数学科卒業後、(株)日立製作所中央研究所入社。国産コンピュータの研究・開発に従事。昭和52年、東京農工大学工学部教授を経て、平成9年より拓殖大学工学部教授。理学博士。

●総会出欠はがきは、8月25日までにお願いします。

	平成12年度収支計算書 (12.4.1~13.3.31)		平成13年度収支予算書 (13.4.1~14.3.31)	
収入の部	金額	摘要	金額	摘要
前年度繰越金	209,176		256,738	
会費	312,000		300,000	
受取利息	96		0	
寄付金	50,000	千田前会長	0	
組織強化補助費	111,000	早稲田大学	110,000	早稲田大学
総会会費	186,000		240,000	
計	868,272		906,738	
支出の部				
文化活動費	71,796	芋掘り、ゴルフ、ハイク	110,000	芋掘り、囲碁、ゴルフ、ハイク
会報発行費	56,195	第10号、総会号	60,000	第11号
名簿関係費	0		0	
通信費	70,545		70,000	
旅費交通費	7,440		10,000	
会議費	29,440		30,000	
諸会費	60,000		60,000	
事務用品費	22,778		25,000	
支払手数料	10,760		11,000	
雑費	10,580		10,000	
寄贈	84,800	日野市~碁盤、碁石	0	
総会費	187,200		240,000	
次年度繰越金	256,738	名簿発行費積立金	280,738	名簿発行費積立金
計	868,272		906,738	

同好会だより

囲碁 同好会



幹事 嶋田 富治
下重 光正
嶋崎 巖



黙々と熱戦が続く...

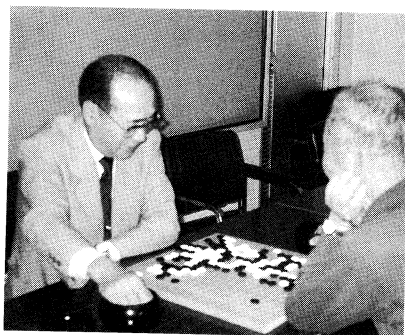
「稲石会」も昨年5月発足以来、早や1年有余経ちました。新会員も加わり、毎月の例会には10名前後の会員が集い、楽しいひとときを過ごしています。格言に「打ち返し、手に手をつ

くす乱れ石、乱るる中にも道はありけり」とか。
(勝ち負けを) 恐れず、(上手に) ひるまず、(定石に) とらわれず、自分なりに道を探すプロセスこそ大切であると思います。

囲碁は、頭の柔軟体操に最適なゲームではないかと、自負しています。

囲碁愛好家の皆さま、初心者でも結構ですから、お気軽にお出かけください。

◎例会日 毎月第3土曜日
午後1時～5時まで



囲碁は、頭の体操に最適

◎会場 日野市勤労青年会館
(豊田駅北口徒歩2分)

◎会費 500円
(会場費、茶菓子代)

なお、初参加の方は、嶋崎までご連絡ください。

◎電話 (591) 2275

ハイキング 同好会



第11回ハイキング会は、2月10日、無風快晴、気温8度と絶好の登山日和のなか、南高尾山稜を縦走するコースで行われた。

中西さんと山内さんのご夫人も参加され、総勢11名で高尾山口からバスに乗り、甲州街道を山下で下車、西山峠を目ざした。

しばらく歩いて、小さい木橋を渡る手前でスパッツを装着、いよいよ沢沿いの急登にかかる。予想どおり1月の残雪が深く、ところどころ15センチ程もあって、かなり登りづらい。足下に注意して20分程あえぎながら奮闘し、杉の植林帯を抜けると、明るい稜線に飛び出す。そこが西山峠だ。

泰光寺山、三沢峠、榎窪山とゆるいアップダウンを繰り返しながら、11時20分、城山湖の草戸山に到着し、昼食。

草戸山から高尾山口への降り口となる四辻までは約10個の小ピークを登降するが、左手に高尾山の長大な尾根を見ながらの山歩きと

なり面白い。途中、梅の木平分岐から二つ目のコブ上にある「武蔵国南多摩郡浅川村上柗田」の標石から脇へそれて、右にのびる尾根を辿ると小ピークがあり、四等三角点がある。少し藪道だったが皆で確認しに行き、羽場さんの三角点についての講義を聴いた。

第12回ハイキング会は、4月22日、高尾山口から高尾山を経由して一丁平まで歩き、お花見豚汁パ



草戸山の山頂で記念撮影

1. ティーを行った。
ポーターを引き受けていただいた中西、羽場、木村さん組、ケール利用の三浦さん組、リーダーの石川さんをはじめとする本隊、と総勢14名が3班に分かれて9時16分高尾山口を出発。
本隊は滑りやすい山道に注意しながらゆっくり踏みしめ、稲荷山コースを辿る。11時高尾山、11時45分一丁平到着。

中西組と三浦組が既に豚汁の準備にかかっており、早速合流して仕上げにかかる。桜は既に時期を過ぎており、八重桜を少し見る程度だったが、中西さんご夫人をはじめ女性が4名も参加され、こちらは満開。極めて華やかな雰囲気。なか、和氣藹々と素晴らしいお花見パーティーとなった。

今回は8月4日、千足から綾滝などを見ながら馬頭刈屋根に登り、大滝を見て上養沢に降りるコースを、また、11月に奥多摩の本仁田山で美しい紅葉を観賞する予定です。会員の方はもちろん、友人の参加も大歓迎です。(祖母井記)

◎お問い合わせは左記へ。

石川 (581) 0654
木村 (583) 3563
祖母井 (581) 0814

ゴルフ同好会



第7回日野稲門会ゴルフコンペは、絶好のゴルフ日和に恵まれた4月20日、新緑の軽井沢72ゴルフ北コースで開催された。

参加者21名のうち、今回初めて女性2名(山内治男、山口隆久両氏夫人)が加わり、コンペに華を添えた。

幹事山内治男氏の計らいにより、豪華サロンバスを仕立てて、朝6時日野を出発した。

往路の車中、一人ひとり自己紹



スタート前に、全員で記念撮影

介と、プレー前の闘志あふれる抱負が語られ、早くも「戦意」が盛り上がる。

日野を出て約2時間。眼前に妙義山が姿を現すと、ほどなくコースに到着。

残雪の浅間を背にして、森田会長、6組の選手たちが次々にスタート。

毎年夏に女子プロの大会が行なわれる北コースは、噂にたがわず手ごわい。長いミドルホールと、



バスの車内で、待望の成績発表

ベントとは思えない重いグリーンに手を焼かされる。

プレー終了後は、座席を向かい合わせにして、リラックスマな雰囲気になったバスに再び乗り込みゴルフ場を後にした。

アルコールとおつまみが配られ、校歌・応援歌のCDが流れる車内の盛り上がりが高潮に達したころ、待望の(?)成績発表と表彰が行われた。

優勝は、幹事の重圧をはね返し、前回は引き続き、山内治男氏に輝いた。準優勝は、森田会長、三位は、中居篤氏が獲得した。

会もたけなわのうち、5月にタイへ赴任される小笠原豊氏に、激励のエールを送り、散会となった。

今回のコンペは、10月12日、今回好評であったサロンバスに再び乗車して、丘の公園清里ゴルフ場(または八ヶ岳高原CC)で行われる予定。

(坂本記)

◎ゴルフ同好会は、現在会員45名。毎年、春と秋にコンペを開催。新入会員募集中。また、コンペの参加は、会員以外の人も歓迎。

〈問い合わせ先〉
日野市多摩平3-18-3

山内 治男

◎電話(581) 3366

バード ウォッチング しませんか



バードウォッチングの楽しさは、「見る」「聴く」「知る」です。

まず、目で見る。朝、浅川の土手に出向いてください。岸辺の柳の枝に翡翠色に輝くカワセミが目に入ってくるでしょう。

次に「聴く」こと。河原から大空へヒバリが「ピーチクピーチク」舞いながら歌っています。単調な音声の繰り返しのようですが、耳を澄ますと、さまざまなメロディーを発していることに気づきます。

そして「知る」楽しさ。アオバズク、チョウゲンボウ、セッカ、アオサギ、ダイサギetc. これらの野鳥は、夏の浅川で出会える種類の一部です。

初めは野鳥の姿と名前が一致しませんが、バードウォッチングを3回も経

験すれば、浅川で見られる約40種類の名前を覚えることができます。

私は、約30年間バードウォッチングを趣味として、内外の探鳥地を旅しています。日本野鳥の会の特別会員として、サンクチュアリ保護活動のボランティアもやっています。



この秋に、稲門会々員とご家族の皆さんと一緒に、浅川や高尾山でバードウォッチングを楽しみたいと思います。双眼鏡、プロミナなど用具の準備は、私がいたします。参加ご希望の方は、左記までご連絡ください。

◎連絡先・〒191-0041 日野市南平2-40-25

◎電話・FAX・(591) 7503
下重 光正(昭38・一独文卒)



浅川でのバードウォッチング

同好会だより

家族で楽しめる日野稲門会の行事として、昨年好評だった《いも掘り会》を今年も10月に行う予定です。場所は、昨年同様、日野市役所職員駐車場横のいも畑を開放する計画で、準備を進めております。

「いも掘り会」今年も10月に

詳細が決まりしだい、会員の皆さんには案内状を発送いたします。ぜひご家族と一緒にご参加ください。

〈問い合わせ先〉
日野本町5-3-55
土肥宏一郎
◎電話(584) 3575

■会員だより

NPO法人

日本救助犬協会《下》

(27・経) 中西摩可比

前回では、NPO法人「日本救助犬協会」の発祥の由来を述べました。

当協会は現在、会員数も約5百名を超え、中野区(旧国立療養所跡地)および港区より提供された空き地を訓練場として、毎週土、日曜日を訓練日として、訓練に励んでおります。

当協会のモットーは、「犬種を問わない家庭犬を飼い主が指導手として訓練することにより、一人



台湾地震の被災地で救援活動をする救助犬

でも多くの人を救出するために、1頭でも多くの救助犬を作ろう」と言うことです。

年に1回、春には、災害救助犬の認定審査会を催し、現在60頭のはは東京消防庁と「災害救助犬の活動に関する協定書」を締結し、ついで、港区、入間市、市川市とも締結し、いったん緩急の場合、即出動できる態勢にあります。

毎年9月1日前後の防災訓練には、東京消防庁をはじめ、中野、港、世田谷、渋谷、目黒、江東、杉並などの各区や、入間、東村山、ひたちなか、富士吉田、市川の各市の要請で防災訓練に参加し、実地ながらの場で、日ごろの訓練の成果を発揮いたしております。

一昨年は、台湾の地震災害による救助活動にも参加し、八ヶ岳・秩父および昨年は、福島県の安達太良山の行方不明者の捜索にも出動しました。

このように、「日本救助犬協会」は、いつ起こるか分からない災害のために、地道なボランティア活動をしております。

また、NHKTV「おはよう日本」の生放送にはじまり、各TV・

各メディアの話題にのぼるようにもなり、災害救助犬に関する認識がだんだん高まって見直されてまいりました。最近、都内の中学校で講演や実演を見せたり、地方の中学生が修学旅行で救助犬の話を聞きに当会を訪れる回数が増えて来ており、たいへん有難いことと思っております。

しかし、NPO法人といえども行政からの補助がまったくなく、寄付金、募金活動に頼っているのが現状です。寄付金に対しては、まだ税控除の対象になっていないため、送る側にとって一考を要するところで、内閣府による答申が今年には出る予定ですが、まだまだ険しい道が続きそうです。ぜひ皆さまのご支援をお願いするしだいです。

オペラって素敵!

(36・電通) 野尻 啓子

還暦を迎えたドミンゴを生で観られるのもこれが最後のチャンスと、来日中のメトロポリタンオペラ「サムソンとデリラ」をNHKホールにて観賞。第一声からもう

腰が思わず上がるほどのハリのある声の素晴らしいに、字幕スーパームもそっちのけで、オペラグラス

を握りしめひたすら追っかけ、すっかりミーハーの気分でした。男を破滅させる女、演じるボロディナとの二重唱に陶然。最後にダゴンの神殿を破壊する場面ではありったけの声をふりしぼり裏返ってしまっただけは残念ながら、そんなことはもうどうでもよい心境でした。

オペラを観ていると嫌な事もみんな忘れますが、身近にオペラの話をする人がいないのでネット上でおしゃべりを楽しんでいます。

フィレンツェ歌劇場の「トゥーランドット」を観に行った時のこと、私の一番好きなオペラでそれもお気に入りのメータが指揮、北京の紫禁城での上演を持ってきての来日で絢爛豪華な舞台、力強い指揮にすっかりメロメロ。永年のメル友さんとも感激のご対面を果たすというおまけまで付きました。

ただ残念なことに近ごろは現代的演出がもてはやされ、ハイテクを駆使した、なんとも珍妙なものが多くがっかりです。

来年は、ベルリン国立歌劇場が「ニーベルングの指環」で来日。日本にいながらにして世界最高水準のものが体験できそうで、これは絶対見逃せません。流行の現代的演出でないことを願っています。が、バレンボイム指揮、クプファ

1 演出だから多分だいじょうぶとは某評論家の言、それを信じましょう。

なにぶんサイクル券のこと、20万円近いチケット代に今から頭を痛めています。でももうこの年になれば宝石もドレスもいらない、心のおしゃれをしたいと格好の良いことを言っています。

事務局から

- 1 会費納入のお願い
会員の皆さまのために、いろいろなイベントを企画したいと考えております。そのためには費用がかかりますので、会費の納入を、よろしくお願いいたします。
- 2 「稲門祭」開催について
10月21日(日)早大本校キャンパスで行われます。たまには、母校を訪ねてみませんか。(窪井記)

◆ 会員の動き

《退会会員》

- 板橋 仁郎 転居
- 岩崎 盛年 健康上
- 大澤 博 転居
- 黒澤 正邦 都合により
- 進藤 隆 健康上
- 瀬尾 弘一 死亡
- 永瀬 一哉 転居
- 細井 登吉 転居